



映像撮影・制作を一貫で 顧客と深い信頼関係築く

(株)Kapinon studio 代表取締役 山田 恵美氏

Kapinon studio (かぴのんスタジオ、緑区大山町)は、映像制作やデザイン、ウェブ制作などを手掛けるクリエイティブな企業です。企画から撮影・編集・制作までを一貫して手掛けています。企業向けのクライアントワークに加え、写真・イラスト・動画素材を購入できるストックフォトサイトで素材も販売。子供向けスポーツ専門スクールフォト事業では、顧客との信頼関係を築いています。そんな同社の特徴や事業方針などについて、山田恵美社長(写真右)と山田健司マネージャー(写真左)に話を聞きました。

■見せ方にもこだわり

同社の事業は撮影・編集とウェブ制作の2本柱で、このうち撮影・編集については静止画と動画を同時撮

影できるのが特徴です。山田社長は「写真撮影・動画撮影・動画編集をそれぞれ別の業者に依頼すると多額のコストがかかりますが、これらを

ワンストップサービスとすることで費用や時間を抑えることが可能です」と説明します。

現場では、動画を撮影しながらその合間にポートレート写真を撮るなど、写真と動画の同時進行が可能のため、効率的に業務を進められる点も強みとしています。

一方、「当社にはウェブ制作の知見があるため、単にきれいな映像を撮るだけでなく、『撮影素材をどこで使い誰に向けて発信するか』を見据えた制作が可能です」(山田社長)ともいいます。



1 ストックフォトサイト向け写真の撮影風景。海外と国内向けサイトを使い分け安定収入を実現



2 ストックフォト事業を社長が、クライアントワーク事業はマネージャーが担当。撮影と編集は2人で協力



3 販売している写真サンプル。ビジネスシーンや美容業界向けの写真を得意とする



4 現場に溶け込み、被写体の魅力を引き出す(令和7年度当所会報市民版1面写真)

例えば、クリニックの患者様向けに二次元コードから読み取る説明動画(動画マニュアル)を作成するなど、撮影した画像や動画とウェブと連動した具体的な方法を考えます。YouTube用の2~5分の動画とは別に、導入用の1分程度の短い動画を制作してSNSなどに配置し、視聴者をウェブサイトや本動画へ誘導するといった戦略的な提案も行っています。

■現場での対応力

「撮影現場では、カメラマン+αの役割を果たせる点が大きな強みです」(山田マネージャー)と語るように、同社のもう一つのセールスポイントが機動力と専門スキルです。具体的には、カメラマン自身がスキーやスノーボードをしながら撮影するなど、

アウトドアやスポーツの現場にも対応できる経験と技術を備えています。スポーツ専門スクールフォト撮影では、「子どもたちとコミュニケーションをとり、一緒に遊び、楽しみながら撮影をしているので、ご家庭では見られない表情や楽しんでいる姿を捉えられます」(山田社長)と胸を張ります。

■素材販売の7割が海外向け

ストックフォトサイトでの写真販売は、国内外のプラットフォームに展開しており、国内だけでなく海外へも写真・映像素材を販売。今では海外での売り上げが約7割を占めています。その中でも世界的に規模の大きい海外向け大手プラットフォームでの販売が大半を占めているとい

います。また、ストックフォト撮影の背景として場所を借りる代わりに、撮影やウェブ周りのアドバイスも時折行っているそうです。

今後の事業展開について山田社長は「有難いことに忙しく、すぐにお仕事を受けるのが難しいのですが、喜んでもらうものを創り続ける、という会社指標のもと、これからも制作を真摯に続けていきたいです」と語ります。誠実さと信頼性を大切にしながら、国内外で事業を展開していく方針です。

(株)Kapinon studio

<https://kapinon.com/>

Instagram

